

行事報告書(研修)

報告者:岡田 純子

行事名	甲山研修
実施日時	24年 1月 19日(木曜日) 10時～ 14時30分 天候:雨
場所	甲東アプリ3F会議室
テーマ	研修
講師	山田稔、岡田純子、大橋正規、児玉勝之氏の4名
聴講者数	41名(男性27名 女性14名)
内容 (項目と概要)	<p>インタープリテーションってどんなこと 山田稔講師 1時間 参加者が自ら気付いたり学んだりすることを助ける事で教える事が目的ではない。 インプリをする時の心得 全体へ向けて問いかける。質問は一つずつ。自分でした質問には答えない。 誰か説明の出来る人など としてはいけない。 グループの能力に合わせてインプリをする。 質問を重ねてしない、(何ですか、どうですか、どう思う、) 決しているえ違いますとは答えない、イエスカノウの質問はしない。 インプリしたことを振り返りながら、進めていく。など学校へのインプリでとても大切な 研修をしていただきました。</p> <p>学校関係の活動状況の報告 岡田 純子 30分 1年間を振り返って。下見を大切に学校では同じ内容でインプリすることの大切さ を報告、MNCの新しい期の人たちに参加して欲しいと伝えた。</p> <p>オトシブミの観察記録 大橋正規講師 オトシブミがどのようにしてオトシブミを作るかイラストで説明 ツタの葉っぱでオトシブミを作った、オトシブミの本能とはいえ巧みな技に関心 大橋さんの観察の素晴らしさにただただ皆感動しました。</p> <p>PM 1:00より 冬芽についての基礎知識 児玉 勝之 講師 2月の冬芽の観察の準備として基礎知識の研修 冬芽がどうして出来るか、冬芽の用語解説などの説明。 デジタルスコープを使っての観察実習 拡大される事で白と思っていた物が毛であった、など見えるものがあった。</p>
まとめ 感想	<p>1月は小さな観察会を行わない事から、場所を甲東アプリに移しての研修、 寒さから開放されて、有意義な研修であった。 今回は部屋が取れないことも有って第3週の木曜日となった。 研修後 幹事会を開いた。</p>

写真



インタプリテーションってどんなこと(山田)



学校関係の活動状況の報告(岡田)



オトシブミの観察記録(大橋)



冬芽観察(児玉)



デジタルスコープを使っての観察実習